

EVO-UC-NS

ナノ秒 ファイバーレーザー



EVO-UC-NS-1064

中心波長1064nm
環境LiDAR用途向け

EVO-UC-NS-532

中心波長532nm
水中または水中 LiDAR アプリケーション向け

仕様

主な仕様

波長	1064 nm	532 nm
出力パワー	3 W	0.6 W
繰り返し率	10 kHz–1 MHz	
最大パルスエネルギー	> 25 μ J	> 8 μ J
パルス幅	0.7–4 ns	
光出力	10/125 ファイバー、FC/APCコネクタ付き	自由空間、コリメート光

動作要件

動作電圧	24 VDC
制御インターフェイス	RS232、コネクタ D-SUB コンビネーション 7W2

物理的特徴

寸法	シリンダー (D) 127 mm; 高さ(H)50mm
SHG 寸法	130×80×80 mm

主な特長

狭いパルス幅、 高い空間解像度

EVO-UC-NS シリーズのパルスファイバーレーザーは、真のサブナノ秒範囲 (0.7 ~ 0.9 ns) から最大 5 ns まで調整可能な持続時間のパルスを提供し、LIDAR システムの高空間解像度要件を満たします。

高い平均パワー、高いパルスエネルギー、 柔軟な繰り返し率

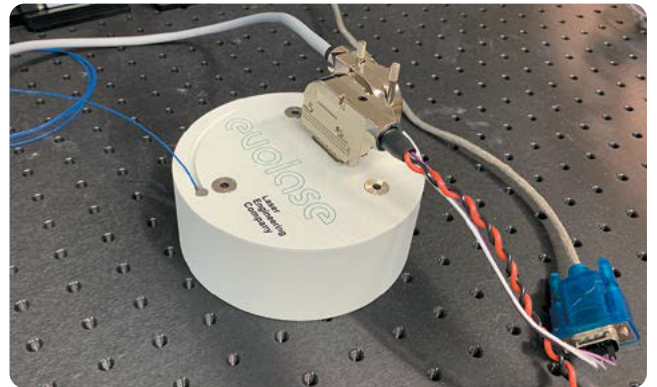
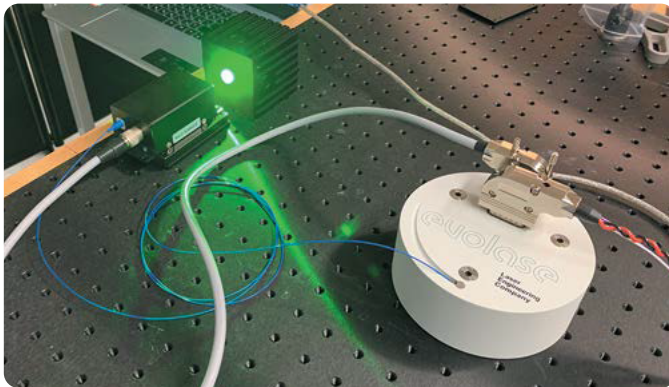
EVO-UC-NS シリーズのパルスファイバーレーザーは、1064 nm で 3 W を超える平均出力を生成できます。532 nm モジュールのパルスエネルギーは 300 kHz の繰り返しレートで $>2 \mu\text{J}$ で、繰り返しレートは 10 kHz から 1000 kHz まで調整可能です。

堅牢、コンパクト そして軽量

1064 nm EVO-UC-NS には、取り外し可能な外部のコンパクトなファイバー結合第 2 高調波発生モジュールを備えた円筒形のハウジングが備わっています。このレーザーは非常にコンパクトで、耐久性があり、消費電力が最小限で信頼性が高いため、運用コストを最小限に抑えながら長寿命を実現し、LiDAR システムへの統合も容易です。

卓越したパフォーマンスの安定性

EVO-UC-NS シリーズ パルス ファイバー レーザーは、優れた性能安定性を誇り、IEC 68-2-27 および IEC 68-2-6 規格に準拠するために、振動や機械的衝撃、熱サイクルに耐えることがテストされています。



機械図面

